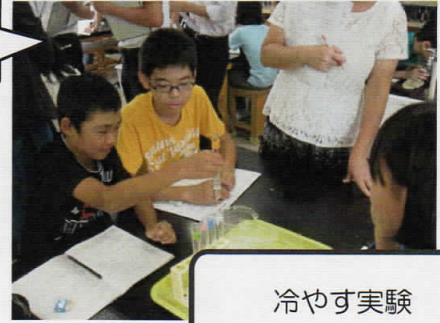




蒸発させる実験

何か反応しないか、話し合っていました。

熱したとき、白いものが残ったら、どの水溶液だったかな？



冷やす実験

ふりかえりタイム

班ごとに異なる実験を行うので、A、B、C、D、Eの5種類の水溶液を区別するためには、それぞれの実験の結果を学級全体で整理する必要があります。

今回は表にまとめました。この表をもとに学級全体で水溶液を区別していきました。

水溶液	蒸発させる	冷やす	その他	合計	区別
A	×	×	×	×	×
B	×	×	×	×	×
C	×	×	×	×	×
D	×	×	×	×	×
E	×	×	×	×	×

結論

水溶液の性質によって複数の実験をすることにより区別することができる。

<教職員による研究協議会から・・・>

- 自分の班の実験の結果だけで結論を導けないというのは難しい。
- 蒸発させる量や冷やす時間など配慮する点が多かったため、事前に実験をしておくことが必要である。
- 班での学習において、沈黙してしまう児童への支援がもう一息欲しかった。話し合いがうまく機能していない班もあった。
- 近くで話したり、他のグループと比較したりと、児童は楽しそうに活動していた。

<畑中喜秋先生による指導講評>

- ・事前の準備をしっかりと行っていたため、実験がスムーズに進行し、正しいデータをとることができた。
- ・黒板の表がとてもよくできていて、先生も児童の話をよく聞いていた。
- ・班ごとに自分の班で行った実験の結果を発表する際に、自分の班の考えがしっかりとまとまっていなかったため、他の班の考えに引っ張られていた。
- ・班での話し合いでは、司会を1人決めて1人ずつ順番に発表していき、その後に班での考えをまとめるという方法が有効である。